

# 小野町まちづくり促進協議会

## 総会を開催

5月19日、小野町多目的研修集会施設において、「小野町まちづくり促進協議会」の総会が開催されました。

この協議会は、町の主要プロジェクトに位置付けている右支夏井川河川改修と市街地整備の円滑な促進を図るため、各地区のまちづくり委員会と地権者会との連絡調整等を行うために組織されたものです。

総会前に町内9地区のまちづくり委員会及び商工会から推薦された代表者、行政区分長、関係地権者の代表者45名の方々へ、穴戸町長から委嘱状が交付されました。

- 総会では
- ①平成19年度事業経過報告について
  - ②平成20年度事業計画(案)について
  - ③役員改選について

の3議案が提出され、全ての議案について原案のとおり承認・可決されました。来賓として出席した町長は、「今年度の右支夏井川河川改修事業では昨年度より事業費が大幅増となり、河川と一体となったまちづくりを進めたいと考えている。各地区まちづくり委員会との連絡調整という大きな役割を担っていただく委員の皆さんの活躍にご期待申し上げます」と祝辞を述べました。また、県中建設事務所河川砂防課より右支夏井川河川改修事業について、事業のこれまでの経過と今後の予定について説明がありました。



総会の様子

まちづくり促進協議会役員は次のとおりです。  
(任期 平成20年4月1日～平成22年3月31日)  
(敬称略)

会長	矢吹 雅孝 (荒町)
副会長	吉田 隆 (谷津作)
監事	草野 紀 (反町)
	秋元 光一 (横町)
	森田 高夫 (平館)
	飯岡 元 (反町)
	岡田 定男 (本町)
	折笠 昭典 (横町)
	先崎 元勝 (仲町)
	長岡 敏子 (反町)
	西山 太一 (荒町)
	籠田 寅男 (中通)
	猪狩 信男 (平館)
	先崎 悟 (谷津作)
	会田 次男 (小野赤沼)
	高橋 宗彦 (商工会)

## 平成19年度中山間地域等直接支払交付金実施状況

中山間地域等直接支払交付金実施要領第12の規定に基づき、当町における制度の実施状況について公表します。

### ●中山間地域等直接支払制度とは？

耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が懸念されている中山間地域等において、担い手の育成等による農業生産の維持を通じて、農地を保全し、多面的機能を守っていくために、協定を結んだ集落に対して、国・県・町より直接交付金を交付するものです。

この制度は、平成12年度に始まり、平成17年度に制度の見直しが行われ、将来に向けて積極的な取り組みを促す制度に改められました。

### ●平成19年度の実施状況

番号	集落名	代表者	協定参加者	団地番号	団地名	地目	対象農用地の状況		10a当たり交付単価(円)	交付金額(円)
							面積(m <sup>2</sup> )	主傾斜		
1	吉野辺滝	佐久間茂久	5人	1	滝	田	12,691	1 / 18	16,800	213,208
2	浮金北ノ内	新田 鉄雄	6人	2	北ノ内	田	16,237	1 / 17	16,800	272,781
3	浮金越野	宗像 道雄	7人	3	越野-1	田	17,593	1 / 15	21,000	369,453
				4	越野-2	田	10,763	1 / 9	21,000	226,023
				計	2団地		28,356			595,476
4	塩庭畑ノ作	草野 孝男	4人	5	畑ノ作外	田	15,020	1 / 15	16,800	252,336
計	4集落		22人		5団地		72,304			1,333,801

### ●主な活動状況

各対象集落において、水路、農道等の維持管理、草刈りを共同で実施したほか、自立的・継続的な体制づくりのため、機械・農作業の共同化、担い手への農地集積、集落営農化に向けた取り組みなども行われています。